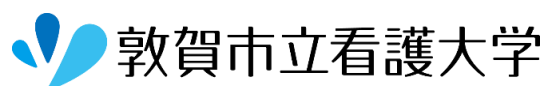


看護職の実践能力・研究能力開発プログラム

令和5年度募集要項



地域・在宅ケア研究センター

〒914-0814 福井県敦賀市木崎 78 号 2 番地の 1

TEL0770-20-5500(代) FAX0770-20-5548

目次

I 令和5年度 看護職の実践能力・研究能力開発プログラム

はじめに	1
1. 目的	2
2. 身につけることのできる知識・技術・能力	2
3. コース概要	2
4. 対象者	2
5. 修了証交付・履修証明書交付	3
6. 受講料	3
7. 受講までの流れ	3
8. 受講にあたっての注意事項	3
9. 講師略歴	4

II 令和5年度プログラム内容 5

I 令和5年度 看護職の実践能力・研究能力開発プログラム

はじめに

敦賀市立看護大学地域・在宅ケア研究センターでは、令和5年度から新しく看護師の実践能力・研究能力開発プログラムを提供します。慢性疾患で療養する人が増え、入退院を繰り返す人の中には、医療的管理だけでなくうつや不安、問題行動を繰り返す人がおり、その対応は大変難しくなっています。

このプログラムは、「最新セルフケアプログラム」と PAS 理論を用いて、セルフケアに焦点をあてて改善する PAS セルフケアセラピー(PAS-Self-Care Therapy、PAS-SCT)を学ぶものです。事例を通して実践できる能力を養います。

対応困難な患者さんの不可解な言動や自分の健康を悪化させるような療養生活には、必ず理由があります。患者さんには何が起きているのかを精神力動理論の知識で整理すれば、看護の糸口が見えはじめます。このプログラムでは患者を理解する知識と技術、さらに患者の健康問題に的確にアプローチする看護の技術について、理論的背景から事例展開まで実践的に学びます。

対応が難しい患者さんへのアプローチに、明日からの実践で使うことのできる理論、知識、対応の技術まで系統的に学ぶことができます。

【用語の説明】

最新セルフケアプログラム

セルフケアモデルに PAS 理論を導入して再編したもので、看護職が患者の回復を早期に促し、状態悪化を予防し、患者の地域での社会生活を成功させるために必要な治療的看護ケアプログラム。

PAS 理論 Psychoanalytic Systems Theory

Psychoanalytic Systems Theory、精神分析的システムズ理論。

PAS は、精神分析理論とシステムズ理論が統合された理論で精神力動理論を基盤とした介入理論と技法。

PAS セルフケアセラピー(PAS-Self-Care Therapy、PAS-SCT)

地域生活に必要なセルフケアを阻害している不安や恐怖に焦点をあてて介入し、必要とされるセルフケアを改善する介入技法で、患者個人だけでなく周囲の集団や組織に対する介入技法も含まれる。

1. 目的

本プログラムは、

- ①身体・精神状態が悪化し急性期の状態にある患者への危機介入、
- ②悪性腫瘍・心疾患・脳血管疾患・代謝性疾患・精神疾患など病気や治療とつきあっていく慢性疾患患者のセルフケア能力の改善を目的とした看護介入に関する知識・技法の習得、
- ③重複疾患、問題行動を繰り返し、入退院を繰り返す対応困難患者・家族・スタッフへのPASセルフケアセラピー(PAS-SCT)介入技法の習得、
- ④最新セルフケアプログラムとPAS-SCT介入の科学的臨床事例報告・事例研究の展開を目的とします。実践能力を育成するとともに研究能力を培い、研究を行いながら実践へ還元します。

2. 身につけることのできる知識・技術・能力

急性期における危機介入技法、急性期の状態から在宅ケアや退院を促進する在宅療養移行支援技法、さらに悪性腫瘍、心疾患、脳血管疾患、糖尿病、精神疾患の五大疾患等の慢性疾患の状態悪化予防やセルフケア能力推進に関する知識と技術を身に付けます。さらに学生や現任スタッフの効果的な教育・指導能力を身に付け、看護管理者としてのリーダーシップを強化することができます。

3. コース概要

Aコース	最新セルフケアプログラム基礎 回数：1回90分×11回、定員：15名 【担当：宇佐美しおり】
Bコース	最新セルフケアプログラム展開のための ケース・フォーミュレーションと科学的臨床事例報告・事例研究 回数：1回135分×11回、定員：15名 【担当：小谷英文, 宇佐美しおり】
Cコース	対応困難患者へのPASセルフケアセラピーの介入基礎技術 回数：1回135分×11回、定員：15名 【担当：小谷英文, 宇佐美しおり】

- ※ 全コースともに令和5年4月～令和6年3月（8月除く）の土曜日に開講します。
- ※ A～Cコースでは指定のテキストを使用します。受講者が各自購入してください。テキストの購入については受講決定通知とあわせてお知らせします。
- ※ 全コースはオンライン（Zoom）での講義です。

4. 対象者

1. 看護職

- ① 看護師等免許を持ち就労している人
- ② 専門看護師(CNS)等を持ち就労している人
- ③ 大学院生
- ④ 大学院進学を考えている人
- ⑤ 大学院修了後さらに実践・研究能力を開発したい人

2. 看護管理者

3. 現任教育、看護教育、看護研究に携わっている看護職

※ 高等学校を卒業した方であれば、受講要件は特に定めていません。

5. 修了証交付・履修証明書交付

本プログラムを受講された方には、プログラム終了後、コースごとに修了証を交付します。

ただし、プログラムへの出席が2/3未満の方へは修了証を交付しません。


また、本コースは、学校教育法第105条の規定に基づく履修証明プログラムであり、A～C全てのコースを修了された方には、上記の修了証とは別に履修証明プログラムを修了したことを証明する「履修証明書」を交付します。ただし、単位や学位が授与されるものではありません。

6. 受講料

	Aコース	Bコース	Cコース
敦賀市内の方	16,500円	24,750円	24,750円
敦賀市外の方	33,000円	49,500円	49,500円

※敦賀市内の方とは、令和5年4月1日時点で敦賀市に住所を有し、又は敦賀市内に勤務もしくは在学する方をいいます。

7. 受講までの流れ

時期	内容
令和5年2月15日(水) ～令和5年3月24日(金)	申込専用フォームより申し込みを受け付けます。団体でお申し込みの場合も、個人ごとに入力してください。 
令和5年3月31日(金)	受講決定通知、受講手続きに関するメールが届きます*1。
令和5年4月27日(木)まで	指定期日までに必要書類*2と受講料を納付してください。
令和5年4月15日(土)～	パスコード等を受け取り、プログラムの受講を開始します。

*1 「zaitaku@tsuruga-nu.ac.jp」からのメールが受信できるよう、必ずドメイン設定を行ってください。

*2 敦賀市内に住所を有する方は住民票(マイナンバーなし)または免許証のコピーをご提出ください。敦賀市外に住所を有する方のうち、勤務地(就学地)が敦賀市内の方は、それを証明する書類(勤務証明書、就労証明書、在籍証明書、在学証明書等)をご提出ください。

【提出先】敦賀市立看護大学 地域・在宅ケア研究センター

〒914-0814 福井県敦賀市木崎78号2番地の1

8. 受講にあたっての注意事項

- 受講料の返金は原則としてできません。
- やむを得ない事情により受講できなくなった場合は、教務学生課にご連絡ください。
教務学生課 TEL0770-20-5540 ✉ zaitaku@tsuruga-nu.ac.jp
- 定員に達した時点で締め切らせていただきます。
- なお、申込人数によっては、やむを得ず講座を開講しない場合があります。
- 受講料及びテキスト代にかかる振込手数料は、受講される方のご負担となります。

9. 講師略歴

◆小谷英文(Ph.D CGP GAP)

【最終学歴】

広島大学大学院博士(心理学)

【経歴】

- ・広島大学総合科学部助手
- ・文部省在外研究ニューヨークアデルファイ大学高等心理学研究所客員研究員 (Visiting Professor)
- ・ニューヨーク大学 Post-Graduate Medical School 集団心理療法訓練コース終了
- ・広島大学助教授
- ・国際基督教大学臨床心理学教授、教育学科長、大学院教育学研究科科長、高等臨床心理学研究所所長
- ・国際基督教大学名誉教授
- ・PAS 心理教育研究所理事長、国際力動的的心理療法学会理事長(現職)

【主な活動】

- ・精神分析的な心理療法に実存心理学、システムズ理論および量子力学を加えて再構築した独自の精神分析的システムズ心理療法を体系化し、その教育、訓練、実践、研究の普及に努めている。
- ・東日本大震災、熊本地震以降の PTSD 対策、対応の実践指導と専門家養成、技法の構成研究の展開
- ・精神分析的システムズ心理療法の適用、応用の国際的普及、国際学会の運営、支援、中国中山大学に新設臨床心理学部博士課程教授陣の指導、PAS-SCT 看護学会の研修指導、訓練テキストの出版
- ・医師、臨床心理士、看護師、そのほかトップリーダーのスーパーヴィジョン
著書: 応答構成 ガイダンスとカウンセリング 集団心理療法の現在 ダイナミックコーチング ニューサイコセラピー 現代心理療法入門 不測の衝撃 育つ心と育てる心 カオスと混沌 心の安全空間 Creating Safe Space through Individual and Group Psychotherapy 精神分析的システムズ心理療法 PAS セルフケアセラピー、他多数
- ・四天王寺大学看護学部看護実践開発研究センターにおける科学的臨床事例報告・研究のスーパーヴィジョン

【専門領域】

精神分析的な心理療法、集団精神療法、精神分析的組織心理学、心理療法訓練技法、スーパーヴィジョン
困難患者心理療法、青年期臨床、トラウマセラピー、エグゼクティブセラピー・コンサルテーション

◆宇佐美しおり(RN CNS Ph.D)

【最終学歴】

- ・熊本大学教育学部特別教科(看護)教員養成課程修了
- ・聖路加看護大学(現聖路加国際大学)大学院博士前期・後期課程修了(博士 看護学)
- ・精神看護専門看護師(CNS)認定

【経歴】

- ・日本 CNS 協議会元副代表・代表(2010-2018)
- ・PAS セルフケアセラピー(PAS-SCT)看護学会理事長
- ・日本看護系大学協議会 APN グランドデザイン委員
- ・日本看護研究学会・日本精神保健看護学会代議員
- ・碧水会 長谷川病院 CNS
- ・兵庫県立大学看護学部講師
- ・熊本大学医療技術短期大学准教授
- ・熊本大学医学部保健学科教授
- ・熊本大学大学院保健学教育部教授、大学院生命科学研究部教授
- ・熊本大学名誉教授
- ・四天王寺大学看護学部・大学院看護学研究科教授、看護実践開発研究センター長(現在)
- ・敦賀市立看護大学看護学部・大学院看護学研究科教授 着任予定(2023年4月)

【主な活動】

オレム・アンダーウツのセルフケアモデルをもとに精神疾患患者、身体疾患で精神的に不安定な患者、ケア困難患者への看護介入技法、セルフケアモデルをさらに発展させたPASセルフケアセラピー(PAS-SCT)看護学会を設立。ケア困難患者への看護介入技法に関する理論の開発、実践、研究を進めており、同時に高度実践看護師の役割開発、効果に関する研究、慢性疾患患者の地域生活支援・災害支援における看護職の機能・役割、うつ/PTSD 予防介入プログラム、コロナ禍および災害後のうつ/PTSD 予防介入が実践できる災害人材育成に関する研究を行っている。

Ⅱ 令和5年度 プログラム内容

Aコース 11:10~12:40 (90分)

最新セルフケアプログラム基礎

目標:慢性疾患患者(悪性腫瘍・心疾患・脳血管疾患・糖尿病など)及び精神障害者への最新セルフケアプログラムを展開する上での基礎的内容を理解できる。総合アセスメントとケース・フォーミュレーションをもとに、セルフケア上の目標とケアプランをたて、事例の特徴に応じた効果的看護ケアが展開できるようになる。またセルフケア看護介入に必要な治療的援助関係が展開できるようになる。

実施方法:主催者側からの事例検討と参加者の事例での事例検討

テキスト:PASセルフケアセラピー(2020)/PAS心理教育研究所出版部/小谷英文・宇佐美しおり

回	日程	内容
1	令和5年 4月15日(土)	リカバリーと最新セルフケアプログラム
2	5月20日(土)	クライシスマネジメントと危機介入, コンサルテーション
3	6月17日(土)	暴力包括防止プログラム
4	7月15日(土)	トリアージとチームビルディング
5	9月23日(土)	アドバンスド・ケア・プランニング(Advanced Care Planning, ACP)
6	10月21日(土)	最新セルフケアプログラム
7	11月11日(土)	最新セルフケアプログラムを展開するための治療的援助関係の構築 ~介入の起点となるノードルポイントと PEA 紐過程(思考・情緒・行為の過程)、不安をもつ患者の事例をもとに~
8	12月16日(土)	治療的援助関係の構築① ~主訴の明確化~
9	令和6年 1月27日(土)	治療的援助関係の構築② ~グラウンドメトリックスと情緒を交流させる相互作用メンタルメトリックス~
10	2月17日(土)	治療的援助関係の構築③ ~PEA 紐過程をたどるメンタライジングと共感~
11	3月16日(土)	治療的援助関係の構築④ ~心的安全空間~

※オンラインで実施する。

Bコース 13:00～15:15(135分)

最新セルフケアプログラム展開のための ケース・フォーミュレーションと科学的臨床事例報告・事例研究

目標:入院・訪問看護における五大疾患の慢性疾患患者・ハイリスク妊産婦への最新セルフケアプログラム、対応困難患者(身体疾患でうつや不安、再燃・再発・再入院の繰り返し、重複疾患、行動化・自傷行為の繰り返し、長期入院予備軍等)への PAS セルフケアセラピー(PAS-SCT)において最も重要な「ケース・フォーミュレーション」を事例を通じて理解し、ケース・フォーミュレーションをもとにセルフケア上の目標の設定とセルフケア看護介入を理解・実施でき、患者の早期回復を促進できる。さらにこれらの過程を理解する中で科学的臨床事例報告・事例研究を学習する。学習を通じて実践を研究として展開する能力を培いまた研究能力から実践能力を向上させ看護ケアの質を改善する。

*ケース・フォーミュレーションとは、最新セルフケアプログラム、PAS-SCT の組み立ての中心部分であり、総合アセスメントをもとに、①臨床事実をもとに何が問題なのかを明確にする(問題の構成)、②なぜその問題がおこってきたのか力動的成長発達、力動的視点から分析(分析)、③どういう介入でセルフケアが改善するのか(再構成)をさす。

テキスト:ケース・フォーミュレーション-困難患者の臨床と研究の基軸-(2022)/PAS 心理教育研究所出版部/小谷英文

回	日程	内容
1	令和5年 4月15日(土)	最新セルフケアプログラム～PAS-SCT 介入起点となるケース・フォーミュレーションの定義と意味
2	5月20日(土)	ケース・フォーミュレーションのための看護師-患者関係の発達
3	6月17日(土)	ケース・フォーミュレーションにおける問題の構成① ～何が問題なのか,患者と私との間の問題は何か～
4	7月15日(土)	ケース・フォーミュレーションにおける問題の構成② ～患者の問題がなぜおこっているのか～
5	9月23日(土)	ケース・フォーミュレーションにおける問題の分析① ～なぜ患者の問題が起こっているのか,成長発達の視点から～
6	10月21日(土)	ケース・フォーミュレーションにおける問題の分析② ～なぜ患者の問題が起こっているのか,力学的視点から～
7	11月11日(土)	ケース・フォーミュレーションにおける問題の再構成① ～どのような介入がセルフケアの問題を改善するのか～
8	12月16日(土)	ケース・フォーミュレーションにおける問題の再構成② ～どのような介入がセルフケアの問題を改善するのか～
9	令和6年 1月27日(土)	ケース・フォーミュレーションと科学的臨床事例報告・事例研究
10	2月17日(土)	科学的臨床事例報告と事例研究の手順・展開方法
11	3月16日(土)	範例

※オンラインで実施する。

Cコース 15:30~17:45(135分)

対応困難患者へのPASセルフケアセラピの介入基礎技術

目標:ここでは五大疾患(悪性腫瘍・心疾患・脳血管疾患・糖尿病・精神疾患など)の慢性疾患患者や対応困難患者へのPASセルフケアセラピ(PAS-SCT)介入のために①応答構成法、②メンタライジング・メイトリックス、③不安面接法、を学び、PAS-SCT介入へと準備を行うことができる。そして対応困難患者の再入院や再発・長期入院を予防し、地域生活を維持促進できる。

*PAS-SCTは最新セルフケアプログラムを展開した後に、さらに地域生活上課題となるセルフケアに焦点をあて実施する。主催者側と参加者の事例を通じて検討していく。

テキスト:PASセルフケアセラピ(2020)/PAS心理教育研究所出版部/小谷英文・宇佐美しおり

回	日程	内容
1	令和5年 4月15日(土)	PAS-SCTの基礎技術
2	5月20日(土)	PAS-SCTの基礎技術①~応答構成法~
3	6月17日(土)	PAS-SCTの基礎技術②~応答構成法~
4	7月15日(土)	PAS-SCTの展開③~応答構成法~
5	9月23日(土)	PAS-SCTの展開④~メンタライジング・メイトリックスの活性化~
6	10月21日(土)	PAS-SCTの展開⑤~メンタライジング・メイトリックスの活性化~
7	11月11日(土)	PAS-SCTの展開⑥~不安面接法~
8	12月16日(土)	PAS-SCTの展開⑦~不安面接法~
9	令和6年 1月27日(土)	PAS-SCTの展開⑧~不安面接法~
10	2月17日(土)	PAS-SCTの展開手順①
11	3月16日(土)	PAS-SCTの展開手順②

※オンラインで実施する。